

2023.12.07

研究者同士のマッチングを支援しています

異分野融

合研究

研究を進めていく中で、

「●●の技術を持った研究者はどこかにいないかな」

「▲▲の研究をやってる人、誰かいらないかな」

という課題に直面したことはありませんか？

研究戦略部門URAはそのような課題を克服すべく、研究者マッチング支援サービスを提供しています。

もちろん、わたしたちURAは先生方の研究そのものを完全に理解し切れているわけではありません。しかし、先生方から聞かせていただくご要望をできる限り理解したうえで、お探しの研究者と思われる人材を探し出しご紹介するサービスを継続的に実施しています。

最近のマッチング支援の例として、生命理工学院の先生に情報理工学院の先生をご紹介させていただいたケースがあります。

先生のコメント

「いざ自分で探すと時間がかかってしまうので、思い切ってURAの方に聞いてみました。色々な切り口で候補となる先生を提案いただき、とても助かりました。さっそく一緒に資金申請し、採択されました！」



この他に2023年度には、個別のご相談を 5 件ほどいただき活動してきました。

先生方のご研究のニーズはそれぞれ異なります。従いまして、マッチング支援のお問合せをいただいた場合には、先生方のニーズを正確に把握するためにSlackやメールでのすり合わせや簡単な面談をさせていただいております。その上で、学内あるいは学外からニーズに合った研究者を探し出します。

こうした地道な作業には、時として非常に時間がかかります。そこをURAという人材を活用して、ご自身の研究を推進する一助としていただけることが、わたしたちURAの望みです。

「こういう研究者、いないかな？」と思ったら、研究戦略部門URAにお声がけください！

(※このページでは生成aiを用いて作成したイラストを使用しています。)



担当URA

井上 素子 Inoue, Motoko

研究資金
の獲得

異分野融
合研究